



♡まんまるはーと♡

第5号

認定こども園和光幼稚園

平成29年9月29日

主幹 宮園 貴子



【心の基礎体力】

～心のエネルギー～

「心の基礎体力」があると、相手の気持ちを思い、自分の心と葛藤しながら折り合いをつけることができるようになります。

心の基礎体力をつけるには、「心の運動」をする、つまり心を動かすことが大切と言われています。

心が動くということは簡単には「喜怒哀楽」と言いますが、泣いたり、笑ったり、怒ったり、悲しんだり、ホッとしたりすることを言います。それによって心はいつも動いて運動をするので、心の体力がつき、心のエネルギーが大きくなります。

幼児期は、たくさんの経験が心を動かします。その中でも、やはりお母さんが膝の上に乗せてみせる『絵本』が一番心を動かすのではと思います。

絵本の選び方には色々なものがありますが、大きく二つの選び方があります。

一つは「お母さんが好きで好きでたまらない絵本を選ぶ」ということです。

二つは「子どもが繰り返し読んで欲しい絵本を選ぶ」ということです。

季節は秋になり、『読書の秋』とも言われます。絵本の世界を親子で楽しんでみられたらいかがでしょうか。



☆和光幼稚園大運動会☆

10月8日(日)に運動会を開催いたします。子どもたちは当日に向けて期待感を高めながら、練習に取り組んでいます。

子どもたちの元気に頑張る姿に、たくさんの方の応援と励ましをお願いします。

【子どもの心の育ち】

子どもの心は、赤ちゃんとして生まれたとき、親に完全に依存した状態で生まれてきます。そこで子どもの心は「安心感」をもらいます。

安心感をもらおうと、やがて不自由という別の心が出てきます。そうすると子どもは自由になりたい、と思います。これが「意欲」です。

そこで、自立の世界に向かいます。

自立した子どもは自由を満喫します。ところがしばらくすると不安という別の心が出てきます。

不安が強くなると、依存の世界に戻ってきて、また安心感をもらいます。じゅうぶん安心感をもらいます。

じゅうぶん安心感をもらおうと、また子どもは「自分でやる」と言います。

自分でやっている、また不安になって依存の世界に戻ってきます。

そういうことを繰り返して自立に向かい、心が育っていきます。

もし、子どもが不安になって、後ろを振り返ったら、そこにはちゃんと大人がいて『大丈夫だよ』とうなずき、安心感を与えることができる関係性を今後も築いていきたいと思っています。



☆平成30年度入園説明会☆

10月14日(土)の10時30分から、平成30年度入園説明会を行います。

ご近所や、お知り合いに未就園児がいらっしゃるいましたら、ぜひ、お声かけください。

